

コウノトリ



毎週月曜日更新

# カタカタ通信

第223号

2026年4月6日

## 「念願のランクダウン！」

天空の里周辺のサクラもやっときれいに咲き、春が来た！と感じます。サクラと菜の花を楽しんだみなさんの顔もニコニコです。

そして、コウノトリにも先月嬉しいニュースがありました。

3月17日、環境省の「レッドリスト」（絶滅のおそれがある野生動物をまとめたリスト）の改訂が発表され、ニホンコウノトリのランクが1段階引き下げられました！これまで絶滅危惧種として最も深刻な「絶滅危惧ⅠA類」でしたが、今回の改訂で「絶滅危惧ⅠB類」にランクダウンとなりました。



春の日差しを浴びる空

国内のニホンコウノトリは1971年に野生では絶滅してしまいましたが、2005年から放鳥が始まり、現在550羽を超える個体が野外で暮らしています。今回の改訂は、これまでの数多の保全の取り組みの成果といえます。とはいえ、絶滅危惧種を脱するまでには、まだ時間が必要です。天空の里でも、その一員として放鳥を目指していきます。

いつかコウノトリが当たり前に見られる、身近な鳥になることを願って、まずはみなさんに知ってもらえるようにお伝えしていきたいと思ひます。

※絶滅危惧ⅠA類…ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの

絶滅危惧ⅠB類…近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：寺内